

平成14年度全国高校総合体育大会第55回全国高等学校バスケットボール選手権大会

平成14年 8月2日 (金)

会場 日立市民運動公園中央体育館

【男子の部】 第1日目 Aコート 第2試合

チームA 世田谷学園 東京	69	{ 19 1Q 32 15 2Q 23 19 3Q 19 16 4Q 16 OT	90	チームB 小林 宮崎
---------------------	----	---	----	------------------

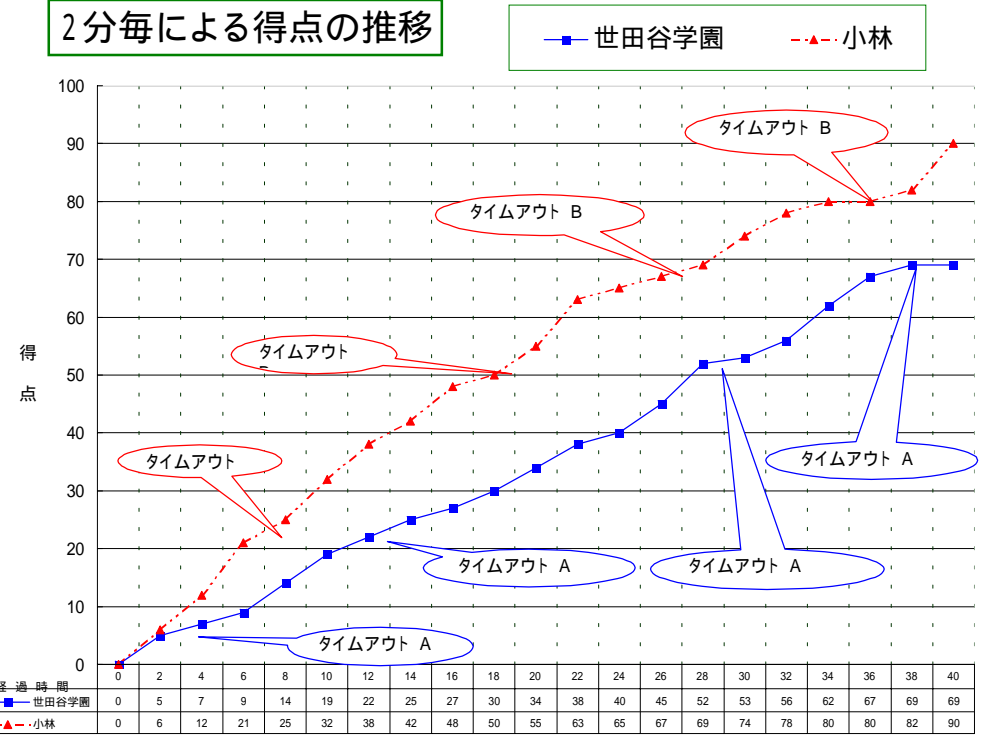
世田谷学園

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	小林俊太郎	2	0	0	1	3	0	0	2	1	1	3	1	7	0	39
5	村山 宏樹	23	3	15	6	9	2	3	3	1	2	3	1	1	0	39
6	中島 大輔	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4
7	星野 太一	16	4	16	2	5	0	0	5	1	1	1	1	1	0	29
8	大橋 祐輔	3	1	4	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	12
9	吉岡 遼介	21	0	0	7	16	7	11	2	7	4	4	2	1	3	40
10	斉藤 勇樹	4	0	4	2	5	0	0	4	0	1	2	0	6	0	37
11	押手 恒															DNP
12	金子宗多良															DNP
13	須田 祥任															DNP
14	谷口 健															DNP
15	小滝 健世															DNP
コーチ	伊藤 恒								0							
		69	8	39	18	38	9	14	16	10	10	13	7	16	4	200
		確率	20.5%		47.4%		64.3%									
									計	20						

小林

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	中村 充希	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4
5	楠本 祐介	15	1	6	3	10	6	6	2	0	7	1	0	8	0	40
6	山下 貴弘	0	0	1	0	2	0	0	5	0	1	1	0	4	1	16
7	吉田 周平	15	1	2	6	9	0	0	4	2	3	1	1	5	1	33
8	綾部 有	3	1	3	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	0	9
9	猪崎 大介	16	0	0	8	17	0	0	3	2	3	1	1	1	0	27
10	小松 瑞樹	9	0	0	4	6	1	1	2	0	3	0	0	2	1	37
11	小林慎太郎	30	3	3	8	11	5	5	4	1	2	4	2	1	3	30
12	飯田 拓磨	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
13	淵上 悠															DNP
14	原田 修太	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
15	倉津 勇也															DNP
コーチ	森 億								0							
		90	6	15	30	58	12	12	20	6	22	8	5	21	6	200
		確率	40.0%		51.7%		100.0%									
									計	28						

2分毎による得点の推移



戦評

両チームともハーフコートマンツーマンでスタート。小林は、#5楠本、#7吉田らガード陣を中心にオフェンスを展開、一方、世田谷は#7星野の3Pで応戦する。

第1P、小林が#9猪崎のポストプレーでの連続得点をきっかけに、ゲームの主導権をつかみ、アウトサイド・インサイドを効果的に組み合わせ得点を伸ばす。さらに小林は、ショットインプレスティフェンスをみせ、完全にリズムを自チームのものとして、32-19で終了。

第2P、両チームとも攻守の切り換えが早く、引き締まったゲーム展開が続く。小林は、#9猪崎、#10小松のポスト陣が世田谷のインサイドのプレーを抑えて、ゲームのリズムを世田谷に与えない。55-34で小林リード。

第3Pに入ると、世田谷がリバウンドで踏ん張り必死の食いさかりをみせる。小林は、ファウルが目立ちはじめ、ややディフェンスが甘くなり、世田谷の反撃を許した。74-53で終了。

第4P、世田谷は#4小林の組み立てで追いあげをみせるが、小林は、ハーフコートのセットオフェンスを混じえて確実に加点。世田谷にとっては、第1P、第2Pの得点差が響く形となり追撃みならず、90-69で小林が勝利をおさめた。

主審 高橋 尚祐

副審 甲斐 清

記入者 生井 望